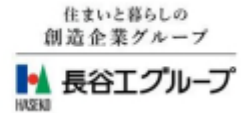


PRESS RELEASE



※当資料は、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、同時資料配布を行っております。
※本件についての資料が前田建設工業株式会社、丸紅アークログ株式会社からも発信されております。

2021年11月8日

建築建材の総合検索プラットフォーム「Arch-LOG」により長谷工版 BIM を深化 「丸紅アークログ株式会社」の第三者割当増資引受

株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：池上 一夫、以下「長谷工」）は、丸紅アークログ株式会社（本社：東京都港区、社長：三川 亮、以下「丸紅アークログ」）が行う第三者割当増資を引き受けることに合意し、10月22日付で総額4億9,980万円の出資を完了しましたのでお知らせいたします。

当社は2012年より、品質・生産性の向上や意思決定の迅速化、多角的な設計の実施等をはじめとするビジネスモデル全域での活用を目的として「長谷工版 BIM」^{※1}を推進しており、2020年4月より原則、マンション案件の設計はすべて BIMで行っており、それに伴い施工での BIM 活用も順次拡大しております。丸紅アークログが運営する建築建材の総合検索プラットフォーム「Arch-LOG（アークログ）」は、マンションの内装・外装などの各仕様を決めるための当社プレゼンテーションスペース「LIPS」（Living Image Presentation Space）の建材商品をデータベース化するもので、当社グループ全体で活用することにより、関係者間の情報共有がスムーズとなり、さらなる意思決定の迅速化が期待できます。

丸紅アークログとは2020年1月に業務提携契約を締結しており、今般の出資により、「長谷工版 BIM」を利用した DX への取り組みをさらに深化させ、建材商品の情報共有ツールを超えたマンションのビジネスモデル全領域での高次利用を図るとともに、業界全体の DX に貢献してまいります。

※1 コンピューター上にパーツを組み上げて作成した3次元の建物のデジタルモデルに、仕上げや管理情報などの属性データを追加した建築物のデータベースで、意匠・構造・設備・外構などの図面を一元化したフル BIM モデルに加え、関連する業務とのデータの受け渡しを行うための様々なツールを整備。

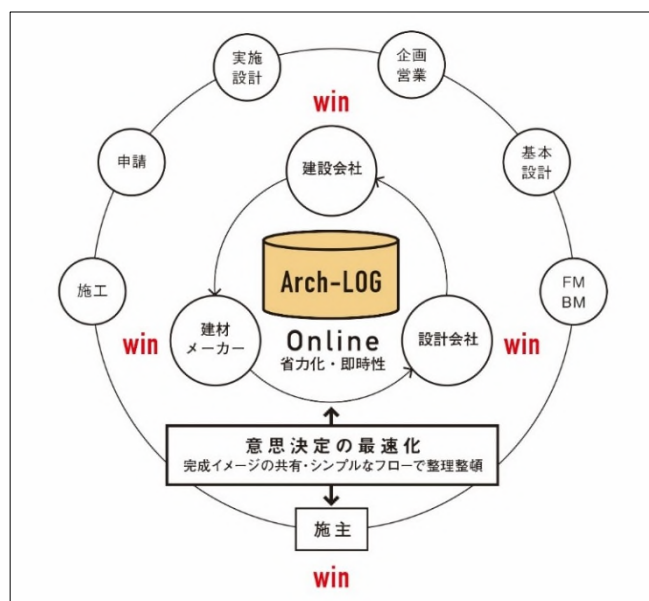
■丸紅アークログ 概要

- [商 号] 丸紅アークログ株式会社 (Marubeni Arch-LOG Co., Ltd.)
[住 所] 東京都港区芝浦1-3-3 浜松町ライズスクエア2階
[設 立] 2019年6月27日
(国産初の建築建材総合検索プラットフォーム「Arch-LOG」を提供する企業として、
総合商社の丸紅株式会社と BIM 分野のプロフェッショナル企業である株式会社ログログが共同で設立)
[資本金] 16億9,430万円 (資本準備金含む)
[代表者] 三川 亮 (代表取締役社長)
[事業内容] 建築建材総合検索サイト「Arch-LOG」 <https://www.arch-log.com/>
「Arch-LOG」紹介動画 <https://m-arch-log.com/introduction/>

■「Arch-LOG」とは

「Arch-LOG」には、約 120 万点（2021 年 10 月時点）の建築建材が登録されており、必要な建築建材を複数のメーカー製品を比較しながら選定できます。さらに、選定した建材を用いたデジタルマテリアルボード作成機能※2や、高精細 CG 画像もリアルタイムで生成が可能な BIM レンダリング機能※3も実装。プロジェクト全メンバーが参加して施主や顧客へ 3D・CG での仕様提案ができるなど、WEB ベースでのプロジェクトの「見える化」を実現。これにより、正確な情報共有・合意形成を可能とし、作業時間の大幅な短縮による生産性の向上が期待できるほか、紙カタログなどの削減にもつながります。また、竣工前の企画から設計、施工に至るまでの進捗管理、使用建材の各製品データ（取扱説明書・耐用年数）など詳細な建物情報をデジタルベースで一元管理。さら

に竣工後、各製品の交換時期をメールでお知らせする「メンテナンスアラートサービス」や、BIM との連動により設計から施工までをシームレスにつなぐことができる「仕上表機能」も実装予定です。



【「Arch-LOG」の概念図】

- ※2 （通常、実物の素材を貼り付けで作る）マテリアルボードを、アークログに登録された製品データを使い、画面上で簡単スピーディーに作成することができる機能
- ※3 3D モデルの情報と割り当てられた素材や光源などの情報からスーパーコンピューターが計算し、パース（透視図）を作成する機能